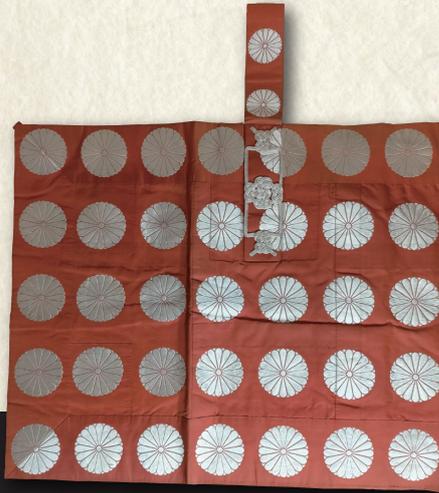


幕府か、朝廷か、
日本国中が揺れていた幕末。
東本願寺も大きな岐路に立たされていました。

第12代教如上人が徳川家康公より寺地を寄進されて以来、
東本願寺は江戸幕府と親密な関係にありました。

親 旧幕府というイメージをくつがえすべく、
明治政府の国策であった
北海道開拓事業に邁進するなど、
佐幕派としてにらまれた東本願寺を守るため、
奮闘された東本願寺第二十二世現如上人。

百回忌を記念して、
上人ゆかりの宝物を展示します。



本願寺 春の宝物展
闍如會記念

東本願寺第二十二代 現如上人 百回忌記念宝物展

令和5年

4月9日 日 ~ 12日 水

10時30分 ~ 16時30分 [予約不要]
拝観料 / 志納

令和5年

4月15日 土 · 16日 日

[予約制] 午前の部10時30分 ~、午後の部13時30分 ~
拝観料 / 1,000円 (法話、おみやげ付)

ご予約の際は、
MAIL : info@ohtanihonganji.jp
FAX : 075-882-6220
または右記予約フォームにて
お申し込みください。



<予約フォーム>



本願寺 本堂

京都市右京区嵯峨鳥居本北代町21

令和5年 闍如會 (せんによえ)

前法主・闍如上人 御命日法要
ほかを厳修致します。

4/10(月)午後 ~ 4/13(木)午前